

# 平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	小学生の大河津分水見学会	事業経緯	新規	実施体制	協賛	担当所属	企画部
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	体験活動等	

## 1. 事業目的

現在、小学校では、さまざまな体験を通して勤労観・職業観を育むとともに、身近な仕事への関心を高め、それらと地域社会とのつながり等を考えさせる「キャリア教育」を推進している。

建設業においても、ものづくり産業を支える「人づくり」に取り組んでいることから、その教育を支援し、小学生等に社会資本整備の重要性とその使命、価値に対する理解を深めてもらうことを目的に実施する。

## 2. 事業実施体制

主催:(一社)新潟県建設業協会  
協賛:(一社)北陸地域づくり協会  
後援:新潟県

## 3. 事業実施概要

### ◆対象校・日時等

#### ① 魚沼市立堀之内小学校

日時:平成28年9月15日(木) 8:15～15:50

学年・人数:4年生62名、教師3名

#### ② 新潟市立新津第二小学校

日時:平成28年10月27日(木) 8:30～15:40

学年・人数:4年生66名、教師4名

### ◆行程・講師

基本的な行程:小学校～信濃川大河津資料館～洗堰魚道観察室  
～大河津出張所操作室～旧可動堰・可動堰～小学校

講師:国土交通省信濃川河川事務所職員、信濃川大河津資料館スタッフ、新潟県建設業協会女性部会員

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

学習会全体を通じて、子供たちは熱心にメモをとったり説明担当者に質問するなど懸命に学ぶ姿が目についた。子供たちからは、越後平野における生活の歴史や洪水防御をはじめとする大河津分水の役割等に関心を寄せる声が聞こえ、大河津分水を学ぶことを通じて地域の成り立ちや防災への意識の高まりがうかがえるとともに、今後の学校生活においてその学びが広く共有されていくことに期待が持てる。



堀之内小学校(左:大河津資料館、右:大河津可動堰)



新津第二小学校(左:大河津資料館、右:魚道観察室)